

健 康 ・ 予 防 課

【健康増進関係】

1 栄養改善、健康づくり、生活習慣病予防

(1) 栄養改善

① 事業別実施状況

令和5年度

事業名	対象者	実施時期	人数 (件数)	会場	主な内容
特定給食施設等関係者研修会	大仙・横手・湯沢の各保健所管内の給食施設関係者(管理栄養士、栄養士、調理師等)	令和5年9月13日	12人	オンライン	○講演 「あらためて、給与栄養目標量の設定について学ぶ」 講師 秋田栄養短期大学 講師 工藤 友子 氏 ○情報提供・意見交換 「日本食品標準成分表2020年版(八訂)の活用について」 平鹿地域振興局福祉環境部 児玉 鉄弥
栄養改善保健所研修会	大仙・横手・湯沢の各保健所管内の行政栄養士	令和6年2月28日	12人	大仙保健所会議室	○演習「ケースメソッドを応用した災害時の栄養・食生活支援活動の演習」 ○情報提供「令和5年7月からの秋田県豪雨災害における栄養支援について」 五城目町
地域人材のための食生活改善講座	いきいきサロン	令和6年2月20日	18人	大雄乗阿気地区会館	○情報提供「県の栄養・食生活改善事業について」 平鹿地域振興局福祉環境部 天野 晴美 ○試食「野菜たっぷり&おいしいレシピ」 横手市食生活改善推進協議会大雄支部会員 ※横手市食生活改善推進協議会と共催により実施
	健康の駅グループ	令和6年3月1日	12人	増田地区多目的研修センター	○情報提供「県の栄養・食生活改善事業について」 平鹿地域振興局福祉環境部 天野 晴美 ○調理実習「野菜たっぷり&おいしいレシピ」 横手市食生活改善推進協議会増田支部会員 ※横手市食生活改善推進協議会と共催により実施
食の健康づくり応援事業	管内登録店	—	—	—	各店舗の登録状況等 (登録店数: 28店舗) 内訳 ・まごころサービス実施店: 24店 ・ヘルシーメニュー提供店: 7店 ・栄養成分表示店: 6店 ・おいしい空間サービス店: 16店
秋田スタイル健康な食事推進事業	飲食店事業主、消費者	—	—	—	「秋田スタイル健康な食事」の啓発普及
学生実習	栄養士養成施設学生	令和5年8月21日～8月25日	2人	福祉環境部	宮城学院女子大学 2人
食品の表示相談・指導(食品表示法、健康増進法関係)	製造者、販売者等	令和5年4月～令和6年3月	5件	福祉環境部等	食品表示等に関する相談・指導

②特定給食施設等指導状況

令和6年3月31日現在

種 別 \ 項 目		施設数	栄養報告提出施設数	指導施設数
	食数別			
学 校	A	3	3	3
	B	2	2	1
	C	0	0	0
	D	0	0	0
病 院	A	1	1	1
	B	3	3	3
	C	0	0	0
	D	0	0	0
介護老人保健施設	A	0	0	0
	B	4	4	0
	C	0	0	0
	D	0	0	0
介護医療院	A	0	0	0
	B	0	0	0
	C	0	0	0
	D	0	0	0
老人福祉施設	A	0	0	0
	B	4	4	0
	C	14	14	0
	D	2	1	0
児童福祉施設	A	0	0	0
	B	11	11	0
	C	17	17	0
	D	1	1	0
社会福祉施設	A	0	0	0
	B	1	1	0
	C	1	1	0
	D	0	0	0
事 業 所	A	0	0	0
	B	0	0	0
	C	0	0	0
	D	0	0	0

種 別		項 目	施設数	栄養報告提出施設数	指導施設数
		食数別			
寄 宿 舎	A	0	0	0	
	B	0	0	0	
	C	0	0	0	
	D	0	0	0	
矯正施設	A	0	0	0	
	B	0	0	0	
	C	0	0	0	
	D	0	0	0	
自 衛 隊	A	0	0	0	
	B	0	0	0	
	C	0	0	0	
	D	0	0	0	
一般給食センター	A	0	0	0	
	B	0	0	0	
	C	0	0	0	
	D	0	0	0	
そ の 他	A	0	0	0	
	B	0	0	0	
	C	2	1	0	
	D	0	0	0	
合 計	A	4	4	4	
	B	25	25	4	
	C	34	33	0	
	D	3	2	0	

【留意事項】

○指導施設数は個別巡回指導を行った件数

※A：1回300食以上、1日750食以上

B：1回100食以上、1日250食以上

C：1回50食以上、1日100食以上

D：1回20食以上、1日50食以上

③食生活改善推進員組織状況

令和6年5月現在

組 織 名	会員数
横手市食生活改善推進協議会	154
横手支部	21
増田支部	19
平鹿支部	15
雄物川支部	19
大森支部	28
十文字支部	22
山内支部	11
大雄支部	19

④栄養士・調理師免許関係

令和5年度

区 分	新規	書換交付	再交付
管 理 栄 養 士	4	2	1
栄 養 士	8	7	4
調 理 師	6	6	10
内 訳	調理師養成卒業	1	
	調理師試験合格	5	

(2)健康づくり、生活習慣病予防

事業別指導状況

令和5年度

事業名	対象者	実施時期	人数 (件数)	会場	主な内容
健康づくり、生活習慣病予防普及啓発事業	地域住民、医療機関関係者、行政担当者等	令和5年11月20日	80名	秋田県立近代美術館研修室	健康ひらか講演会の開催 健康寿命延伸のための生活習慣コホート研究からわかること（講師:国立がん研究センター澤田典絵氏）
糖尿病重症化予防対策事業	医師委員、歯科医師委員、薬剤師委員、県・市担当者、保険者等	①令和5年10月20日 （書面開催） ②令和6年2月16日	②20名	平鹿地域振興局福祉環境部 2階 研修室	・アンケート調査の実施（令和5年11月） 対象:管内医療機関56か所 ・アンケート調査結果の説明と課題検討 ・横手市の事業実施状況等
世界禁煙デー・禁煙週間キャンペーン	横手市民	①令和5年5月24日 ②令和5年5月31日 ～6月6日		①横手駅	①街頭キャンペーン（啓発資材の配布） ②ポスター等掲示 デジタルサイネージ放映（横手市情報センター）
禁煙支援事業	横手市商工会議所会員	令和5年12月1日	35名	横手セントラルホテル	受動喫煙防止及び禁煙に関する講話

2 母子保健関係

(1) 特定不妊治療医療費助成

特定不妊治療を実施した夫婦に対し、負担軽減のため、医療費の助成を行う。

年度	申請件数	助成件数
R5	65	65
R4	78	78
R3	99	99
R2	56	56
R1 (H31)	55	55
H30	66	66
H29	58	58
H28	79	79

(2) 母子保健連絡調整会議

【 目 的 】横手市の母子保健事業の現状と課題を把握し、情報提供を行うことで、母子保健サービスの質の向上を図る一助とする。

【 期 日 】令和6年2月9日

【 場 所 】書面開催

【参加者】横手市

【 内 容 】資料提供による書面開催
資料「こども家庭センターの役割について」

【疾病予防・医薬関係】

結核予防

結核の予防及び結核患者に対する適正な医療の普及を図る。

(1) 登録患者の状況

令和5年(人)

区分 <

(2) 登録患者の現況

令和5年12月31日現在(人)

①活動性分類別内訳

区分 市町村	総 数	活 動 性				不活動性	活動性 不明
		肺 結 核 活 動 性			肺外結核 活動性		
		喀痰塗沫 陽 性	その他の菌 陽 性	菌陰性 その他			
横手市	10	0	0	0	4	6	0

② 年齢別・性別内訳

区分 市町村		総数	～9歳	10～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
横手市	男	5	0	0	0	0	0	0	0	3	2
	女	5	0	0	1	1	0	2	0	0	1
	計	10	0	0	1	1	0	2	0	3	3

図1 結核罹患率の推移

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全 国	19.8	19.4	19.0	18.2	17.7	16.7	16.1	15.4	14.4	13.9	13.3	12.3	11.5	10.1	9.2	8.2	
秋 田 県	13.3	11.6	11.4	14.4	11.8	12.9	10.3	9.5	8.5	8.5	8.0	7.5	6.8	6.6	4.9	5.6	
横手保健所	14.8	17.9	18.2	19.3	11.3	16.7	16.9	11.8	6.5	13.2	22.4	4.5	3.4	4.6	5.8	7.3	6.2

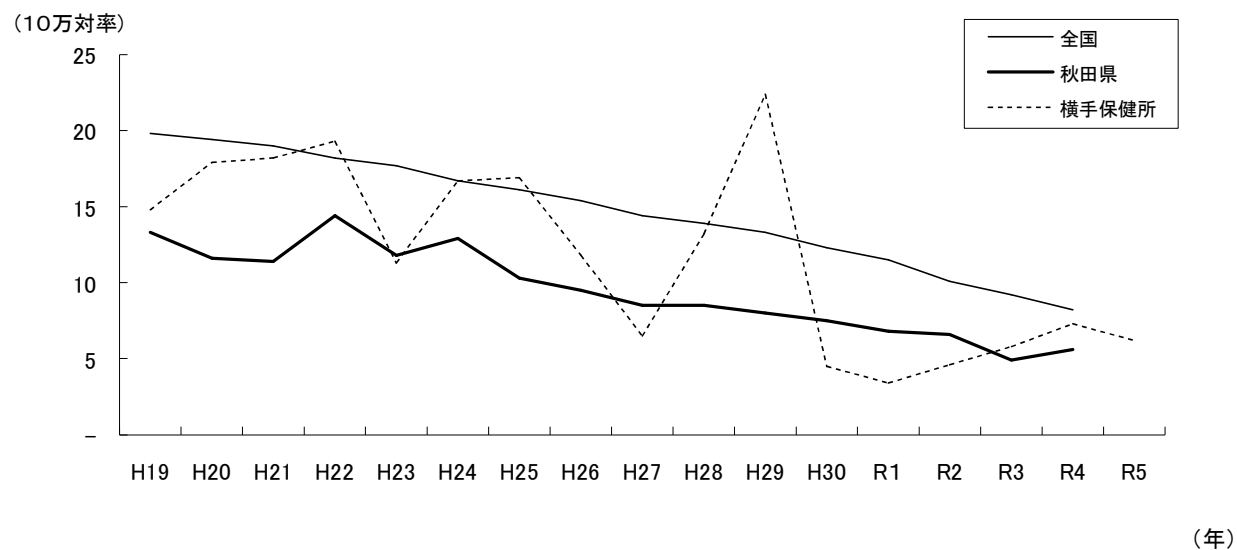
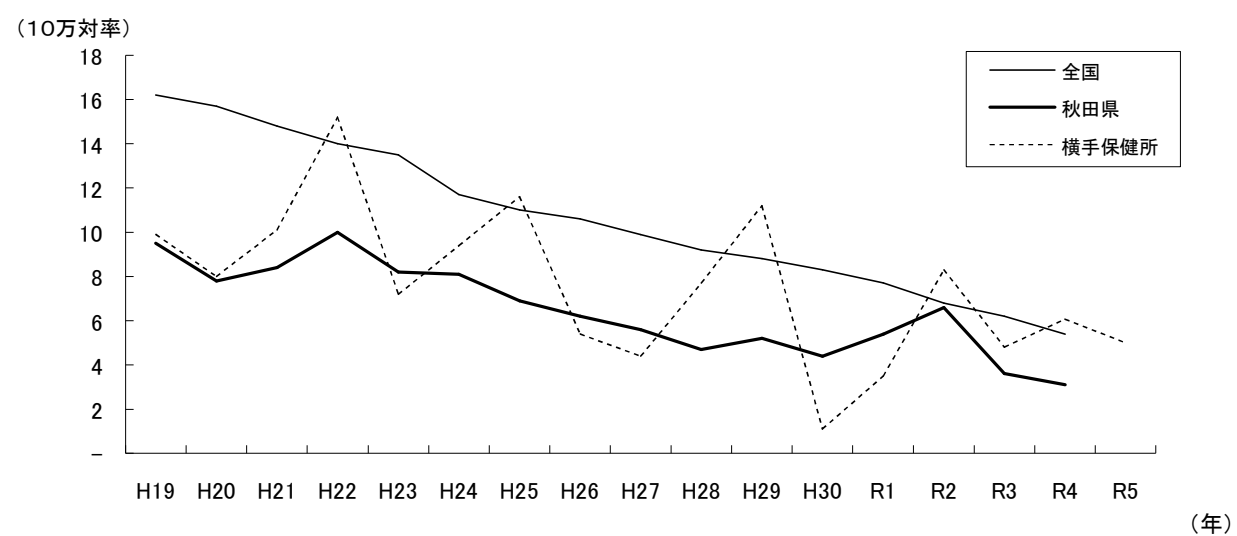


図2 結核有病率の推移

区 分	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
全 国	16.2	15.7	14.8	14.0	13.5	11.7	11.0	10.6	9.9	9.2	8.8	8.3	7.7	6.8	6.2	5.4	
秋 田 県	9.5	7.8	8.4	10.0	8.2	8.1	6.9	6.2	5.6	4.7	5.2	4.4	5.4	6.6	3.6	3.1	
横手保健所	9.9	8.0	10.1	15.2	7.2	9.4	11.6	5.4	4.4	7.7	11.2	1.1	3.5	8.3	4.8	6.1	5.0



(3)新登録患者の状況

令和5年(人)

① 活動性分類別内訳

区 分		活 動 性 結 核					潜在 性結 核感 染症 (別掲)
		肺結核活動性				肺外 結核 活動 性	
		喀痰 塗抹 陽性 初回 治療	喀痰 塗抹 陽性 再治 療	その 他の 結核 菌陽 性	菌陰 性そ の他		
市町村	総 数						
横 手 市	5	0	0	1	1	3	0

② 年齢別・性別内訳

区 分		総数	～ 9歳	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 39	40 ～ 49	50 ～ 59	60 ～ 69	70 ～ 79	80歳 ～
市町村											
横手市	男	4	0	0	0	0	0	0	0	3	1
	女	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	計	5	0	0	1	0	0	0	0	3	1

③ 発見別内訳

区 分	総 数	個 別 健 康 診 断	定 期				定期外		そ の 他 の 集 団 健 診	医 療 機 関 受 診	他 疾 患 入 院 中	不 明
			学 校 健 診	住 民 健 診	職 場 健 診	施 設 健 診	家 族 健 診	そ の 他				
市町村												
横手市	5	0	0	0	0	0	0	0	0	3	2	0

(4)感染症診査協議会結核部会

令和5年度(件)

法区分	申請	承認	不承認	不合格
一 般 患 者 (法第37条の2)	9	9	—	—
入院患者の医療 (法第37条)	4	4	—	—
入院勧告 (法第20条)	4	4	—	—

(5)健康診断の状況

令和5年度(人)

①定期健診

ア 住民健診・予防接種

区分	住民健診			BCG接種		
	対象者	受診者	受診率(%)	対象者	受診者	受診率(%)
横手市	25,465	8,897	34.9%	315	287	91.1%

イ 学校健診

学校別	対象者	受診者	受診率(%)	精 密 検 査	
				対象者	受診者
高等学校	752	745	99.1%	0	0
その他	67	65	97.0%	0	0

ウ 事業者

対象者	受診者	受診率(%)	間接撮影者	直接撮影者
4,605	4,477	97.2%	886	3,591

②接触者健康診断

患 者 家 族				
対象者	受 診 者 数			
	委託医療機関	保健所	その他	計
12	12	0	0	12
接 触 者				
対象者	受 診 者 数			
	委託医療機関	保健所	その他	計
7	7	0	0	7
集 団 検 診				
対象者	受 診 者 数			
	委託医療機関	保健所	その他	計
0	0	0	0	0

(6)結核患者の精密検査

令和5年度

対象者 8件 受診者 8件

(7)定期病状調査事業

令和5年度

発行 0件 回答 0件

(8)訪問指導

令和5年度(人)

実人員	延人員
9	36

(9) 健康教育・研修会

開催年月日	会 場	参加者数	対 象	内 容
令和5年10月4日	横手市介護老人 保健施設老健お おもり	18名	施設職員	高齢者施設における結核対策
令和6年3月6日、 令和6年3月27日	特別養護老人 ホーム悠西苑	15名、12名	施設職員	高齢者施設における結核対策 及び感染症の予防について

2 感染症予防

(1) 感染症届出状況

令和5年度

分 類	件 数	内 訳
1 類 感 染 症	0	
2 類 感 染 症	5	結核5（うち潜在性結核感染症0）
3 類 感 染 症	4	腸管出血性大腸菌感染症4（O-157 3件、不明 1件）
4 類 感 染 症	5	E型肝炎1、レジオネラ症4
5 類 感 染 症	99	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症3、侵襲性インフルエンザ菌感染症1 侵襲性肺炎球菌感染症1、水痘（入院例）2、梅毒3、百日咳89
新型コロナウイルス 感染症	104	令和5年4月1日～令和5年5月7日の届出数 ※令和5年5月8日より感染症法上の位置づけが変更

(2) 集団発生に対する積極的疫学調査状況

令和5年度

疾 患 名	件 数	施 設 内 訳 等
感染性胃腸炎	0	
RSウイルス	2	教育・保育施設2件
インフルエンザ	14	教育・保育施設11件、高齢者施設1件、社会福祉施設2件
ヘルパンギーナ	4	教育・保育施設4件
百日咳	1	教育・保育施設1件
感冒症状	3	高齢者施設2件、社会福祉施設1件
新型コロナウイルス 感染症	4	クラスター発生4件（令和5年4月1日～令和5年5月7日）
	38	教育・保育施設10件、高齢者施設22件、医療機関6件 ※令和5年5月8日以降感染症法上の位置づけが変更され集団発生として届出

(3) 予防接種実施状況

令和5年度（人）

4種混合				2 種 混 合	日本脳炎ワクチン				ヒブワクチン				BCG
1 期			追 加		1 期		2 期	1 回 目	2 回 目	3 回 目	追 加 接 種		
1 回 目	2 回 目	3 回 目			初 回								
					1回目	2回目							
297	303	309	335	585	406	387	477	572	270	272	276	325	285

小児用肺炎球菌ワクチン				子宮頸がん 予防ワクチン		MR混合		水痘ワクチン		B型肝炎ワクチン			ロタワクチン				
1 回 目	2 回 目	3 回 目	追 加 接 種	接 種 者	延 接 種 回 数	1 期	2 期	1 回 目	2 回 目	1 回 目	2 回 目	3 回 目	1価		5価		
													1 回 目	2 回 目	1 回 目	2 回 目	3 回 目
270	272	276	329	569	952	320	466	317	326	270	271	293	256	259	12	10	10

(4) エイズ予防事業実施状況

令和5年度（件）

区 分	相 談			検 査
	電 話、メール	来 所	計	
昼夜別				
昼	7	0	7	10
夜	0	0	0	0
計	7	0	7	10

(5) 肝炎ウイルス検査

①B型肝炎検査 8件
②C型肝炎検査 8件

(6) 性感染症検査

①クラミジア検査 9件
②梅毒検査 9件

3 指 定 難 病

原因が不明で治療方針が確立していない難病のうち、指定難病及び小児慢性特定疾病の患者に対し、「特定医療費(指定難病)受給者証」「小児慢性特定疾病医療受給者証」を交付して、患者の医療費の軽減を図るものである。

(1) 特定医療費(指定難病)受給者証所持者数

疾患群		受給者 (令和5年度末)	新規(再掲) (令和5年度内)
1	球脊髄性筋萎縮症		－
2	筋萎縮性側索硬化症	7	2
3	脊髄性筋萎縮症	1	－
4	原発性側索硬化症		－
5	進行性核上性麻痺	3	1
6	パーキンソン病	40	7
7	大脳皮質基底核変性症	2	－
8	ハンチントン病		－
9	有棘赤血球を伴う舞踏病		－
10	シャルコー・マリー・トゥース病		－
11	重症筋無力症	26	5
12	先天性筋無力症候群		－
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	15	－
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多巣性運動ニューロパチー	2	－
15	封入体筋炎		－
16	クロウ・深瀬症候群		－
17	多系統萎縮症	6	－
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	11	7
19	ライソゾーム病		－
20	副腎白質ジストロフィー		－
21	ミトコンドリア病	1	－
22	もやもや病	6	－
23	プリオン病		－
24	亜急性硬化性全脳炎		－
25	進行性多巣性白質脳症(PML)		－
26	HTLV-1関連脊髄症(HAM)		－
27	特発性基底核石灰化症		－
28	全身性アミロイドーシス	2	－
29	ウルリッヒ病		－
30	遠位型ミオパチー	1	1
31	ベスレムミオパチー		－
32	自己食食空胞性ミオパチー		－
33	シュワルツ・ヤンペル症候群		－
34	神経線維腫症	2	－
35	天疱瘡		－
36	表皮水疱症		－
37	膿疱性乾癬	1	－
38	スティーブンス・ジョンソン症候群	2	－
39	中毒性表皮壊死症		－
40	高安動脈炎	1	1
41	巨細胞性動脈炎	1	－
42	結節性多発動脈炎		－
43	顕微鏡的多発血管炎	2	－
44	多発血管炎性肉芽腫症	1	－
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	4	－
46	悪性関節リウマチ		－
47	バージャー病		－
48	原発性抗リン脂質抗体症候群		－
49	全身性エリテマトーデス	40	6
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	11	－

疾患群		受給者 (令和5年度末)	新規(再掲) (令和5年度内)
51	全身性強皮症	28	1
52	混合性結合組織病	3	－
53	シェーグレン症候群	8	2
54	成人スチル病	3	－
55	再発性多発軟骨炎		－
56	ベーチェット病	9	－
57	特発性拡張型心筋症	10	－
58	肥大型心筋症	1	－
59	拘束型心筋症		－
60	再生不良性貧血	2	2
61	自己免疫性溶血性貧血	2	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	1	－
63	特発性血小板減少性紫斑病	10	－
64	血栓性血小板減少性紫斑病(TTP)		－
65	原発性免疫不全症候群	1	－
66	IgA 腎症	22	8
67	多発性嚢胞腎	8	1
68	黄色靱帯骨化症	8	2
69	後縦靱帯骨化症	12	3
70	広範脊柱管狭窄症		－
71	特発性大腿骨頭壊死症	13	4
72	下垂体性ADH分泌異常症	1	－
73	下垂体性TSH分泌亢進症		－
74	下垂体性PRL分泌亢進症	6	－
75	下垂体性ACTH分泌亢進症	1	－
76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症		－
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	3	－
78	下垂体前葉機能低下症	5	－
79	家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)		－
80	甲状腺ホルモン不応症		－
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	－
82	先天性副腎低形成症	1	－
83	アジソン病	1	－
84	サルコイドーシス	16	2
85	特発性間質性肺炎	11	6
86	肺動脈性肺高血圧症	1	－
87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症		－
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	3	－
89	リンパ脈管筋腫症		－
90	網膜色素変性症	11	－
91	バッド・キアリ症候群		－
92	特発性門脈圧亢進症		－
93	原発性胆汁性胆管炎	23	4
94	原発性硬化性胆管炎	1	－
95	自己免疫性肝炎	8	－
96	クローン病	24	－
97	潰瘍性大腸炎	127	6
98	好酸球性消化管疾患		－
99	慢性特発性偽性腸閉塞症		－
100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症		－
101	腸管神経節細胞僅少症		－
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群		－
103	CFC症候群		－
104	コステロ症候群		－
105	チャージ症候群		－
106	クリオピリン関連周期熱症候群		－
107	全身型若年性特発性関節炎		－
108	TNF受容体関連周期性症候群		－

	疾患群	受給者 (令和5年度末)	新規(再掲) (令和5年度内)
109	非典型溶血性尿毒症症候群		－
110	ブラウ症候群		－
111	先天性ミオパチー		－
112	マリネスコ・シェーグレン症候群		－
113	筋ジストロフィー	2	－
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群		－
115	遺伝性周期性四肢麻痺		－
116	アトピー性脊髄炎		－
117	脊髄空洞症	2	－
118	脊髄髄膜瘤		－
119	アイザックス症候群		－
120	遺伝性ジストニア		－
121	神経フェリチン症		－
122	脳表ヘモジデリン沈着症		－
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症		－
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症		－
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症		－
126	ペリー症候群		－
127	前頭側頭葉変性症	1	1
128	ビッカースタッフ脳幹脳炎		－
129	痙攣重積型(二相性)急性脳症		－
130	先天性無痛無汗症		－
131	アレキサンダー病		－
132	先天性核上性球麻痺		－
133	メビウス症候群		－
134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群		－
135	アイカルディ症候群		－
136	片側巨脳症		－
137	限局性皮質異形成		－
138	神経細胞移動異常症		－
139	先天性大脳白質形成不全症		－
140	ドラベ症候群		－
141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん		－
142	ミオクロニー欠伸てんかん		－
143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん		－
144	レノックス・ガストー症候群		－
145	ウエスト症候群		－
146	大田原症候群		－
147	早期ミオクロニー脳症		－
148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん		－
149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群		－
150	環状20番染色体症候群		－
151	ラスムッセン脳炎		－
152	PCDH19関連症候群		－
153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎		－
154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症		－
155	ランドウ・クレフナー症候群		－
156	レット症候群		－
157	スタージ・ウェーバー症候群		－
158	結節性硬化症		－
159	色素性乾皮症		－
160	先天性魚鱗癬		－
161	家族性良性慢性天疱瘡		－
162	類天疱瘡(後天性表皮水疱症を含む。)		－
163	特発性後天性全身性無汗症		－
164	眼皮膚白皮症		－
165	肥厚性皮膚骨膜症		－
166	弾性線維性仮性黄色腫		－

疾患群		受給者 (令和5年度末)	新規(再掲) (令和5年度内)
167	マルファン症候群		－
168	エーラス・ダンロス症候群		－
169	メンケス病		－
170	オクシピタル・ホーン症候群		－
171	ウィルソン病		－
172	低ホスファターゼ症		－
173	VATER症候群		－
174	那須・ハコラ病		－
175	ウィーバー症候群		－
176	コフィン・ローリー症候群		－
177	有馬症候群		－
178	モワット・ウィルソン症候群		－
179	ウィリアムズ症候群		－
180	ATR-X症候群		－
181	クルーゾン症候群		－
182	アペール症候群		－
183	ファイファー症候群		－
184	アントレー・ビクスラー症候群		－
185	コフィン・シリス症候群		－
186	ロスマンド・トムソン症候群		－
187	歌舞伎症候群		－
188	多脾症候群		－
189	無脾症候群		－
190	鰓耳腎症候群		－
191	ウェルナー症候群		－
192	コケイン症候群		－
193	プラダー・ウィリ症候群		－
194	ソトス症候群		－
195	ヌーナン症候群		－
196	ヤング・シンプソン症候群		－
197	1p36欠失症候群		－
198	4p欠失症候群		－
199	5p欠失症候群		－
200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群		－
201	アンジェルマン症候群		－
202	スミス・マギニス症候群		－
203	22q11.2欠失症候群		－
204	エマヌエル症候群		－
205	脆弱X症候群関連疾患		－
206	脆弱X症候群		－
207	総動脈幹遺残症		－
208	修正大血管転位症		－
209	完全大血管転位症		－
210	単心室症		－
211	左心低形成症候群		－
212	三尖弁閉鎖症		－
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症		－
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症		－
215	ファロー四徴症		－
216	両大血管右室起始症		－
217	エプスタイン病		－
218	アルポート症候群		－
219	ギャロウェイ・モワト症候群		－
220	急速進行性糸球体腎炎		－
221	抗糸球体基底膜腎炎		－
222	一次性ネフローゼ症候群	10	1
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎		－
224	紫斑病性腎炎	1	－

疾患群		受給者 (令和5年度末)	新規(再掲) (令和5年度内)
225	先天性腎性尿崩症		－
226	間質性膀胱炎(ハンナ型)		－
227	オスラー病	6	－
228	閉塞性細気管支炎		－
229	肺胞蛋白症(自己免疫性又は先天性)	1	1
230	肺胞低換気症候群		－
231	α 1-アンチトリプシン欠乏症		－
232	カーニー複合		－
233	ウォルフラム症候群		－
234	ペルオキシソーム病(副腎白質ジストロフィーを除く。)		－
235	副甲状腺機能低下症		－
236	偽性副甲状腺機能低下症		－
237	副腎皮質刺激ホルモン不応症		－
238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症		－
239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症		－
240	フェニルケトン尿症		－
241	高チロシン血症1型		－
242	高チロシン血症2型		－
243	高チロシン血症3型		－
244	メープルシロップ尿症		－
245	プロピオン酸血症		－
246	メチルマロン酸血症		－
247	イソ吉草酸血症		－
248	グルコーストランスポーター1欠損症		－
249	グルタル酸血症1型		－
250	グルタル酸血症2型		－
251	尿素サイクル異常症		－
252	リジン尿性蛋白不耐症		－
253	先天性葉酸吸収不全		－
254	ポルフィリン症		－
255	複合カルボキシラーゼ欠損症		－
256	筋型糖原病		－
257	肝型糖原病		－
258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症		－
259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症		－
260	シトステロール血症		－
261	タンジール病		－
262	原発性高カイロミクロン血症		－
263	脳腱黄色腫症		－
264	無 β リポタンパク血症		－
265	脂肪萎縮症		－
266	家族性地中海熱		－
267	高IgD症候群		－
268	中條・西村症候群		－
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群		－
270	慢性再発性多発性骨髄炎		－
271	強直性脊椎炎	2	1
272	進行性骨化性線維異形成症		－
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症		－
274	骨形成不全症		－
275	タナトフォリック骨異形成症		－
276	軟骨無形成症		－
277	リンパ管腫症/ゴーハム病		－
278	巨大リンパ管奇形(頸部顔面病変)		－
279	巨大静脈奇形(頸部口腔咽頭びまん性病変)		－
280	巨大動静脈奇形(頸部顔面又は四肢病変)		－
281	クリッペル・トレノネー・ウェーバー症候群		－
282	先天性赤血球形成異常性貧血		－

疾患群		受給者 (令和5年度末)	新規(再掲) (令和5年度内)
283	後天性赤芽球癆		－
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血		－
285	ファンconi貧血		－
286	遺伝性鉄芽球性貧血		－
287	エプスタイン症候群		－
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症		－
289	クロンカイト・カナダ症候群		－
290	非特異性多発性小腸潰瘍症		－
291	ヒルシュスプルング病(全結腸型又は小腸型)		－
292	総排泄腔外反症		－
293	総排泄腔遺残		－
294	先天性横隔膜ヘルニア		－
295	乳幼児肝巨大血管腫		－
296	胆道閉鎖症		－
297	アラジール症候群		－
298	遺伝性膵炎		－
299	嚢胞性線維症		－
300	IgG4関連疾患	4	2
301	黄斑ジストロフィー		－
302	レーベル遺伝性視神経症		－
303	アッシャー症候群		－
304	若年発症型両側性感音難聴		－
305	遅発性内リンパ水腫		－
306	好酸球性副鼻腔炎	42	4
307	カナバン病		－
308	進行性白質脳症		－
309	進行性ミオクロームスてんかん		－
310	先天異常症候群		－
311	先天性三尖弁狭窄症		－
312	先天性僧帽弁狭窄症		－
313	先天性肺静脈狭窄症		－
314	左肺動脈右肺動脈起始症		－
315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)／LMX1B関連腎症		－
316	カルニチン回路異常症		－
317	三頭酵素欠損症		－
318	シトリン欠損症		－
319	セピアブテリン還元酵素(SR)欠損症		－
320	先天性グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)欠損症		－
321	非ケトーシス型高グリシン血症		－
322	β-ケトチオラーゼ欠損症		－
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症		－
324	メチルグルタコン酸尿症		－
325	遺伝性自己炎症疾患		－
326	大理石骨病		－
327	特発性血栓症(遺伝性血栓性素因によるものに限る。)		－
328	前眼部形成異常		－
329	無虹彩症		－
330	先天性気管狭窄症／先天性声門下狭窄症		－
331	特発性多中心性キャッスルマン病	1	1
332	膠様滴状角膜ジストロフィー		－
333	ハッチンソン・ギルフォード症候群		－
334	脳クレアチン欠乏症候群		－
335	ネフロン癆		－
336	家族性βリポタンパク血症1(ホモ接合体)		－
337	ホモシスチン尿症	1	－
338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症		－
計		646	83

(2) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数

令和5年度末現在

疾病番号	疾病区分	受給者	新規(再)
1	悪性新生物	12	1
2	慢性腎疾患	3	-
3	慢性呼吸器疾患	1	-
4	慢性心疾患	13	-
5	内分泌疾患	14	-
6	膠原病	1	-
7	糖尿病	6	2
8	先天性代謝異常	2	-
9	血液疾患	2	-
10	免疫疾患	0	-
11	神経・筋疾患	7	-
12	慢性消化器疾患	9	1
13	染色体・遺伝子異常	2	-
14	皮膚疾患	0	-
15	骨系統疾患	0	-
16	脈管系疾患	1	-
計		73	4

※うち副疾病4人

(3) 小児慢性特定疾病医療受給者証所持者数(重症)

令和5年度末現在

疾病番号	疾病区分	重症
1	悪性新生物	4
2	慢性腎疾患	-
3	慢性呼吸器疾患	-
4	慢性心疾患	1
5	内分泌疾患	-
6	膠原病	-
7	糖尿病	-
8	先天性代謝異常	2
9	血液疾患	-
10	免疫疾患	-
11	神経・筋疾患	2
12	慢性消化器疾患	-
13	染色体・遺伝子異常	-
14	皮膚疾患	-
15	骨系統疾患	-
16	脈管系疾患	-
計		9

※うち副疾病1人

(4) 難病医療相談事業

実施期日	参加人員	内容
令和5年7月20日	7人	講話及び実技・個別相談 (理学療法士)
令和5年8月20日	5人	講話及び実技・個別相談 (管理栄養士)

(5) 骨髄提供登録件数

骨髄提供登録件数 4件

4 原爆被爆者対策

原爆被爆者である被爆者健康手帳所持者に対し、健康管理維持のために、手当及び年2回の健康診断を実施している。

(単位:人)

区分	年度末被爆者手帳所持者	年度末手当受給者				定期健康診断受診者					
		医療特別手当	健康管理手当	保健手当	葬祭料	1回目			2回目		
						対象者数	受診者数	受診率	対象者数	受診者数	受診率
R5年度	1	0	1	0	1	2	0	0.0%	2	0	0.0%
R4年度	2	1	1	0	0	1	0	0.0%	2	0	0.0%
R3年度	1	1	0	0	1	2	1	50.0%	1	1	100.0%
R2年度	2	2	0	0	0	2	1	50.0%	2	1	50.0%
R1年度	2	2	0	0	1	3	2	66.7%	2	1	50.0%
H30年度	3	2	1	0	1	4	2	50.0%	3	1	33.3%
H29年度	4	2	2	0	1	5	4	80.0%	4	3	75.0%
H28年度	5	2	3	0	0	5	3	60.0%	5	3	60.0%
H27年度	5	2	3	0	0	5	3	60.0%	5	3	60.0%
H26年度	5	1	4	0	0	5	4	80.0%	5	3	60.0%

5 医 務 の 状 況

(1) 医療施設数及び病床数

令和5年度末現在

区 分	病 院							一般診療所		歯科診療所		助産所 施設数	施術所 施設数	歯 科 技工所 施設数	計	
	施設数	病 床 数						施設数	病床数	施設数	病床数				施設数	病床数
		一般	結核	精神	感染症	療養	計									
秋 田 県	64	7,894	32	3,811	36	1,746	13,519	802	578	407	1	19	859	157	2,308	14,098
横 手 市	4	883	6	246	4	50	1,189	75	18	42	0	0	91	16	228	1,207
令和4年度末	4	883	6	263	4	50	1,206	74	18	43	0	0	92	16	229	1,224
令和3年度末	4	883	6	273	4	50	1,216	81	18	43	0	0	89	16	233	1,234
令和2年度末	4	883	6	284	4	50	1,227	80	18	44	0	0	88	15	231	1,245
令和元年度末	4	883	6	296	4	50	1,239	81	30	44	0	0	87	17	233	1,269

(2) 医療関係者数

秋田県：令和4年12月31日現在（隔年調査）
横手市：令和4年12月31日現在（隔年調査）

区 分	医 師	歯科医師	薬 剤 師	保 健 師	助 産 師	看 護 師	准看護師	歯 生 科 士 衛 生 士	歯 工 科 士 技 工 士
秋 田 県	2,438	600	2,055	625	284	11,767	2,591	1,067	369
横 手 市	197	50	177	59	25	1,076	186	82	27
令和2年度末 届 出 分	207	56	178	57	30	1,084	212	85	28
平成30年度末 届 出 分	195	55	181	61	32	1,071	229	82	30
平成28年度末 届 出 分	192	52	175	62	34	1,053	247	76	28

(3) 立入検査状況（病院）

年度 地域別	令和5年度		令和4年度		令和3年度	
	実施施設数	実施率（%）	実施施設数	実施率（%）	実施施設数	実施率（%）
横 手 市	4	100%	4	100%	4	100%
秋 田 県 計	64	100%	65	100%	65	100%

(4) 医療技術者等免許取得状況

区 分		5 年 度	4 年 度	3 年 度	2 年 度	元 年 度
国 家 免 許	医 師	2	5	1	4	4
	歯 科 医 師	1	1	3	1	
	薬 剤 師	3	2	1	7	6
	保 健 師	4	6	6	6	4
	助 産 師	1	2	3	1	1
	看 護 師	32	28	31	38	27
	臨 床 (衛 生) 検 査 技 師	2	1	1	2	4
	診 療 放 射 線 技 師		2	1		1
	死 体 解 剖 資 格					
	視 能 訓 練 士			2		
	理 学 療 法 士	5	4	7	2	3
	作 業 療 法 士	1	1	2	2	2
	歯 科 技 工 士					

6 薬務の状況

(1) 薬局・医薬品販売業者数

令和6年3月31日現在

	薬 局	うち薬局 製造販売業	店 舗※1 販売業	卸 売 販売業	特 例 販売業	配 置※2 販売業
秋 田 県	519	24	280	100	5	61
令和5年度	54	4	22	11	0	4
令和4年度	54	6	23	11	0	4
令和3年度	53	6	22	11	0	4
令和2年度	56	6	22	12	0	4
令和元年度	55	6	22	12	0	4

※1 旧薬種商を含む。

※2 旧法配置販売業を含む。

(2) 毒物劇物販売業者数

令和6年3月31日現在

	一 般 販 売 業	農業用品目 販 売 業	特 定 品 目 販 売 業	毒 劇 物 製 造 業	特 定 毒 物 研 究 者	要届出業務 上 取 扱 者
秋 田 県	416	206	28	11	12	13
令和5年度	33	28	3	0	0	0
令和4年度	38	28	3	0	0	0
令和3年度	42	28	3	0	0	0
令和2年度	44	29	3	0	0	0
令和元年度	43	29	3	0	0	0

(3) 薬事・毒物劇物関係監視指導状況

区 分		薬 事						毒 物 劇 物			
		薬 局	販薬 局 製 業 造	販卸 売 業 売	販店 売 業 舗	販特 売 業 例	計	販一 売 業 般	販農 業 売 用 品 業 目	販特 定 売 品 業 目	計
令和5年度	対象施設数	54	6	11	23	0	94	38	28	3	69
	監視施設数	21	2	6	4	0	33	18	3	0	21
令和4年度	対象施設数	53	6	11	22	0	92	42	28	3	73
	監視施設数	15	0	2	8	0	25	8	8	2	18
令和3年度	対象施設数	53	6	11	22	0	92	42	28	3	73
	監視施設数	16	2	4	4	0	26	9	4	0	13
令和2年度	対象施設数	55	6	12	22	0	95	43	30	3	76
	監視施設数	25	1	6	3	0	35	15	3	0	18
令和元年度	対象施設数	55	6	12	22	0	95	43	29	3	75
	監視施設数	19	4	7	13	0	43	10	7	1	18

※対象施設数は、各年度の4月1日現在の数字である。

※店舗販売業は、旧薬種商販売業を含む。

※卸売販売業は、卸売一般販売業（旧法）を含む。

(4) 麻薬・大麻・覚せい剤関係取扱者数

区分	麻薬					大麻		覚醒剤		覚醒剤原料		計
	営業者		麻薬診療施設		その他	研 究 者	栽 培 者	施 用 機 関	研 究 者	※ 「特 に指 定が 必 要 な 者 」 を 除 く 者	研 究 者	
	卸 売 業 者	小 売 業 者	病 院	診 療 所 等	研 究 者							
令和５年度	4	45	4	34	0	0	0	0	0	4	0	91
令和４年度	4	46	4	37	0	0	0	0	0	4	0	95
令和３年度	4	46	4	37	0	0	0	0	0	4	0	95
令和２年度	5	47	4	39	0	0	0	0	0	5	0	100
令和元年度	5	48	4	38	0	0	0	0	0	5	0	100

※特に指定が必要ない者

(病院、診療所、飼育動物診療施設や薬局において、施用のために交付する場合や処方せんに基づき調剤した医薬品である覚せい剤原料を取り扱う者は、特に知事の指定は必要ない。)

(5) 麻薬取扱施設等立入検査状況

区 分		麻 薬 卸 売 業 者	麻 薬 小 売 業 者	麻 薬 診 療 施 設	向 精 神 薬 試 験 研 究 施 設	〔※「特に指定が必要 ない者」を除く〕 覚 せ い 剤 原 料 取 扱 者	計
令和5年度	対象施設数	4	45	38	0	4	91
	監視施設数	2	20	11	0	2	35
令和4年度	対象施設数	4	46	41	0	4	95
	監視施設数	4	24	10	0	4	42
令和3年度	対象施設数	4	46	41	0	4	95
	監視施設数	4	13	8	0	4	29
令和2年度	対象施設数	5	47	43	0	5	100
	監視施設数	4	25	5	0	4	38
令和元年度	対象施設数	5	48	42	0	5	100
	監視施設数	3	22	14	0	3	42

※特に指定が必要ない者

(病院、診療所、飼育動物診療施設や薬局において、施用のために交付する場合や処方せんに
基づき調剤した医薬品である覚せい剤原料を取り扱う者は、特に知事の指定は必要ない。)

(6) 薬とくらしの教室開催状況

計3回会場で実施。受講者計26名。医薬品等に関する正しい知識を啓発することにより、医薬品等の適正使用を推進する目的として実施。

実施年月日	会場・受講者数	受講団体名	内容等
令和5年5月12日	安本会館 9名	安本地区いきいきサロン	・薬の正しい使い方 ・かかりつけ薬局・薬剤師 ・ジェネリック医薬品
令和5年9月13日	平城コミュニティ消防センター 8名	平城いきいきサロン	・薬の正しい飲み方 ・かかりつけ薬局、かかりつけ薬剤師について ・ジェネリック医薬品 ・お薬手帳について
令和5年11月30日	上真山町内会館 9名	いきいきサロン	・インフルエンザ予防法 ・ジェネリック医薬品、お薬手帳について

(7) 「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実施状況

横手地域の覚せい剤等薬物乱用防止指導員、協力団体、学生等官民一体となって、麻薬・覚醒剤等の密輸及び不正取引などの撲滅を支援するために募金活動を行うとともに、地域住民に対して本運動の趣旨の浸透を図った。

◆6・26ヤング街頭キャンペーン

実施日時：令和5年6月27日（火曜）午後3時～午後4時

協力団体：秋田県医薬品登録販売者協会、秋田県医薬品配置協会、秋田県理容生活衛生同業組合、秋田県クリーニング生活衛生同業組合

◆地域団体キャンペーン

実施期間：令和5年6月20日～7月19日

協力団体：医療機関、薬局、医薬品販売業、理容店、美容店、クリーニング店、飲食店、高等学校、中学校、看護学校
(計102カ所)

◆職域募金活動

実施期間：令和5年6月20日～7月19日

協力団体：横手警察署、横手税務署、横手公共職業安定所、横手市（各地域局含む）、平鹿地域振興局（各部）、南教育事務所
(計16カ所)

(8) 地域別献血実施状況

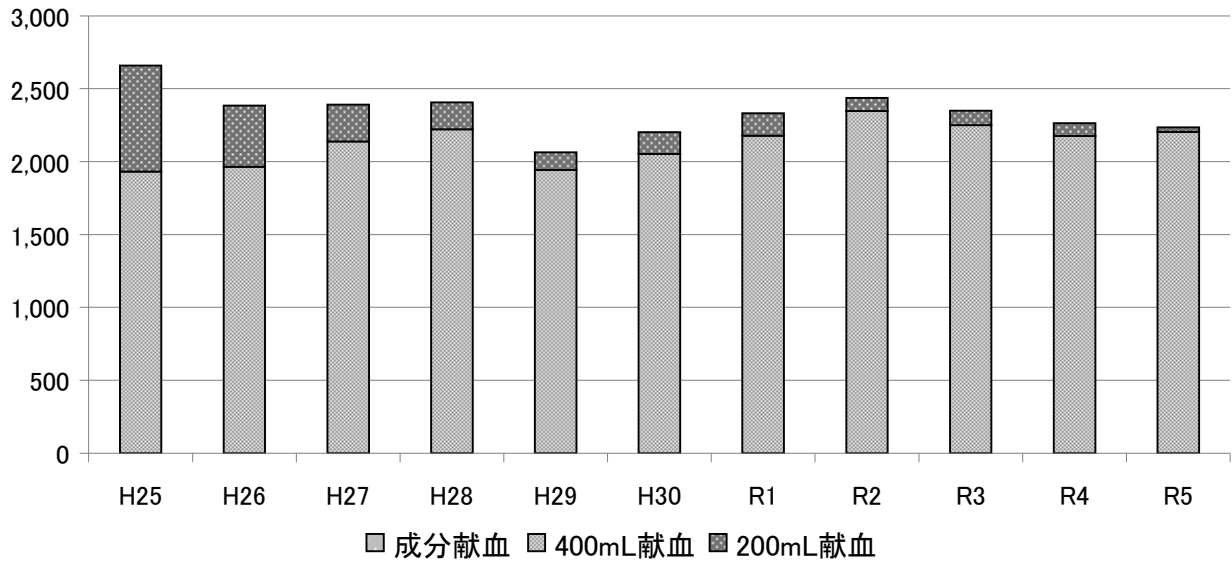
目標数・献血者数:人、達成率(実績/目標):%

地域別	種別	令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度		
		目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率	目標数	献血者数	達成率
横手	200ml	-	76	-	-	39	-	-	53	-	-	50	-	-	29	-
	400ml	1,290	1,378	106.8	1,305	1,559	119.5	1,308	1,506	115.1	1,266	1,414	111.7	1,281	1,503	117.3
増田	200ml	-	28	-	-	27	-	-	20	-	-	19	-	-	-	-
	400ml	120	98	81.7	121	77	63.6	105	100	95.2	123	94	76.4	123	83	67.5
平鹿	200ml	-	20	-	-	6	-	-	11	-	-	7	-	-	-	-
	400ml	170	159	93.5	170	164	96.5	150	103	68.7	123	148	120.3	145	155	106.9
雄物川	200ml	-	16	-	-	16	-	-	12	-	-	8	-	-	-	-
	400ml	135	133	98.5	135	158	117.0	155	166	107.1	164	170	103.7	168	147	87.5
大森	200ml	-	3	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	-
	400ml	115	120	104.3	115	74	64.3	80	77	96.3	123	55	44.7	82	65	79.3
十文字	200ml	-	10	-	-	3	-	-	3	-	-	3	-	-	1	-
	400ml	190	185	97.4	190	187	98.4	170	180	105.9	164	167	101.8	127	144	113.4
山内	200ml	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	-
	400ml	30	27	90.0	30	34	113.3	30	34	113.3	30	29	96.7	30	34	113.3
大雄	200ml	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	0	-	-	-	-
	400ml	70	79	112.9	70	94	134.3	80	85	106.3	82	99	120.7	82	74	90.2
合計	200ml	-	153	-	-	91	-	-	99	-	-	87	-	-	30	-
	400ml	2,120	2,179	102.8	2,136	2,347	109.9	2,078	2,251	108.3	2,075	2,176	104.9	2,038	2,205	108.2
	計	2,120	2,332	110.0	2,136	2,438	114.1	2,078	2,350	113.1	2,075	2,263	109.1	2,038	2,235	108.9

※ 平成29年度から保健所の200mL献血の目標数については、数値を示さないこととしたことから、献血者数の実績のみを計上することとする。なお、200mL献血の目標数は、全県で設定している。

管内献血者数 年度別推移

(単位：人)



区 分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
成分献血	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
400mL献血	1, 933	1, 964	2, 139	2, 221	1, 944	2, 052	2, 179	2, 347	2, 251	2, 176	2, 205
200mL献血	726	420	253	185	119	150	153	91	99	87	30
合計	2, 659	2, 384	2, 392	2, 406	2, 063	2, 202	2, 332	2, 438	2, 350	2, 263	2, 235
400mL献血 構成比	72.7%	82.4%	89.4%	92.3%	94.2%	93.2%	93.4%	96.3%	95.8%	96.2%	98.7%